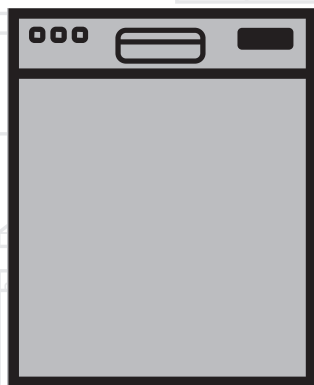


Dishwasher

User's Manual

電気食器洗い機（家庭用） 取扱説明書

形式：DUS28121X
200V/50Hz専用



もくじ	
安全上のご注意	2~4
各部の名称	4~5
洗剤の入れ方	6
すすぎ仕上げ剤の入れ方	7
食器類についての注意事項	8~9
食器の入れ方	10~13
運転のしかた	14~15
洗浄プログラムガイド	16~17
オプション機能について	18
タイマー設定	19
お手入れの方法	20~22
故障かな?と思ったら	23~27
特定保守製品について	28~31
製品仕様	32
アフターサービスについて	33

- このたびは beko 電気食器洗い機をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みになり、正しくお使いください。
- 本製品は、消費生活用製品安全法（消安法）で指定される特定保守製品です。28~31 ページの「特定保守製品について」をお読みいただき、所有者登録をしてください。
- お読みになったあとは、お使いになる人がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- この製品を他の人に譲渡されるときは、取扱説明書と据付説明書をいっしょにお渡しください。
- 保証書は必ず、「据付日・販売店名・型式」等の記入を確かめてからお受け取りください。



beko

安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。表示と意味は次のようになっています。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり*物的損害の発生が想定される内容を示します。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例



禁止(してはいけないこと)を示します。



強制(必ずすること)を示します。



警告

電源コードやプラグについて



次のことを必ず守る

(火災や感電の原因になります)

- 電源は単相200V20A アース付のコンセントを単独で50Hz地域で使用する。
- お手入れをする際は必ず電源プラグを抜く。
- 電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、乾拭きする。
- 電源コードを抜くときはコードを引っ張らずに電源プラグを持って抜く。
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。
- 使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜く。



次のことはしない




(火災や感電の原因になります)

- 電源プラグを食器洗い機の背面で押し付けない。
- 電源プラグやコードが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない。また、重いものを載せたり高温部に近づけない。
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。
- 延長コードやソケットを使用しない。


警告

異常・故障について


(火災・感電の原因になります。)

-  絶対に分解したり、修理・改造はしない。電源コードが破損した場合は、自分でコードの交換をしない。危険防止のためコードの交換は弊社または同等の有資格者によって行わなければなりません。
-  製品の異常時や故障のときは、電源プラグを抜き販売店へ連絡する。
-  都市ガスやプロパンガスなどのガス漏れがあったときは、食器洗い機やコンセントには手を触れず、窓や戸を開けて換気する。

使用について

 次のことはしない

- 本体に水を付けたり、水をかけたりしない。
(漏電火災・感電の原因になります。)
- 安全に責任を負う人の監視又は指示がない限り、補助を必要とする人(子供を含む)単独で機器を使わせない。
(やけど・感電・けがの原因になります。)
- 本製品を業務用に使用しない。
(火災や故障の原因になります。)
- 運転中は本体に衝撃を与えない。
(感電や漏電・ショートによる火災の原因になります。)
- 運転終了後 30 分間は庫内やヒーターに触れない。
(やけどの原因になります。)
- ドアやラックにのったり、体重をかけたり、重いものをのせない。
(ドアやラックが外れてけがをすることがあります。)
- 火器や揮発性の引火物を近づけない。
(火災や変形の原因になります。)
- 運転中はドアを開けない。
(高温の湯気が出てやけどをすることがあります。)
- ドアを開けっ放しにしない。
(つまずいてけがをすることがあります。)

 次のことを必ず守る

- 子供がこの機器で遊んだり、中に入らないようにする。使用後は必ずドアを閉める。
(中からドアを開けることはできません。)
- 食器の取り出し、フィルターの掃除、お手入れは運転終了後 30 分以上経過してから行う。
(やけどの原因になります。)

⚠ 警告

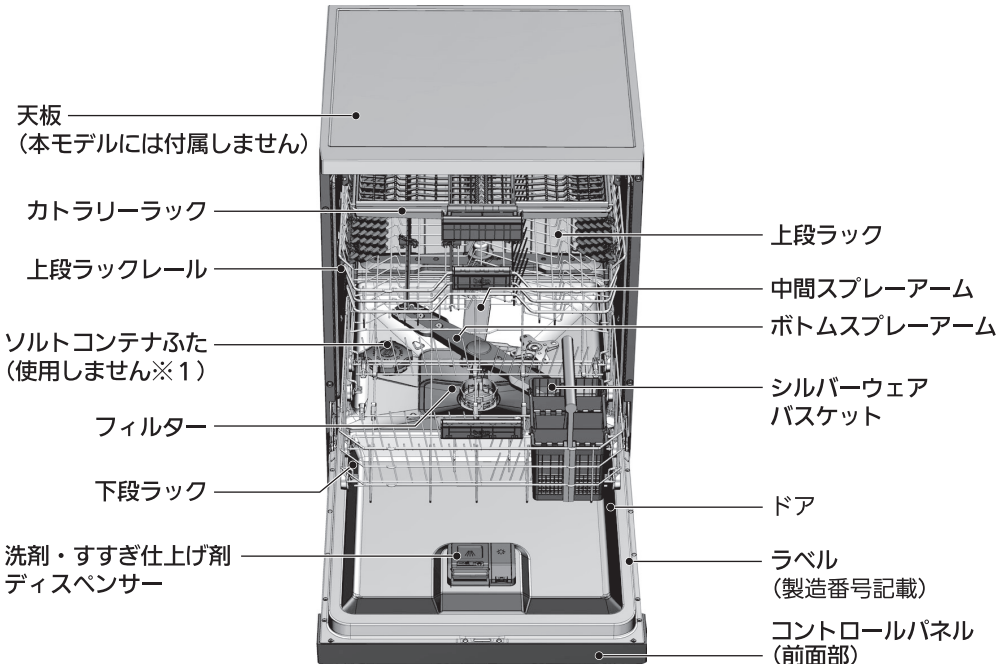
設置について

- ⊘ 冬季凍結のおそれのある場所には据え付けない。(凍結による破損で水漏れの原因になります。)
- ⊘ 湿気の多いところや水のかかるところには据え付けない。(火災や感電の原因になります。)
- ⊘ カーペットの上には据え付けない。(カビなどの原因になります。)
- ❗ 運搬の際は専門業者に依頼する。(けがの原因になります。)
- ❗ 床が丈夫で水平なところに据え付ける。(転倒してケガの原因になります。)
- ❗ 給水栓は開け閉めが容易にできる位置に設置する。(水漏れの原因になります。)
- ❗ 古いホースを再使用せず、新しいホースを使って水道管に接続する。(水漏れの原因になります。)

⚠ 注意

- ❗ 使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜き、給水栓を止める。
(感電や水漏れの原因になります。)
- ⊘ 運転中の食器洗い機の下に手などを入れない。
回転部があり、けがをすることがあります。

各部の名称



※1、日本国内では塩を投入する必要はありません。ふたを開けないでください。

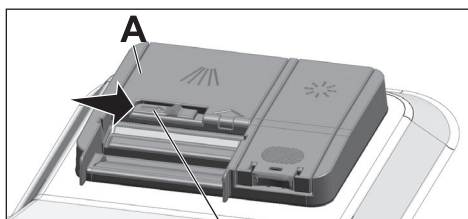
洗剤の入れ方

●食器洗い機用洗剤についての注意

- ・洗剤は食器洗い機専用の洗剤を必ず使用してください。台所洗剤は多量に泡が立ち、きれいに洗うことができません。
- ・洗剤は乾燥した場所で保管してください。洗剤は食器洗い機の運転の直前に入れてください。
- ・粉タイプの洗剤も液体洗剤もご使用いただけます。タブレットタイプの洗剤は、溶けるスピードが異なるため、洗い上がりに影響が出る場合があります。タブレットタイプの洗剤を使用する場合は、オートタブレット機能 (P.19) をお使いいただくか、運転時間の長いプログラムを選択してください。
- ・あらかじめ台所洗剤で手洗した場合は、洗剤をよく洗い流してから、セットしてください。液体洗剤は、「洗剤ディスペンサー」から流れることがありますが、洗い上がりには影響ありません。

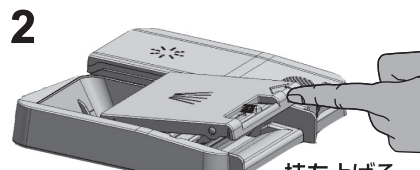
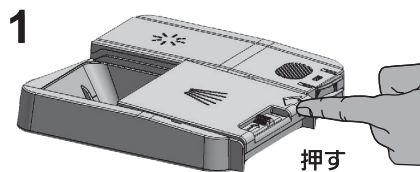
■洗剤の入れ方

- 1 ドアを全開に開けてください。
- 2 洗剤ディスペンサーのラッチを右に押し、洗剤ディスペンサーのドアを開けてください。

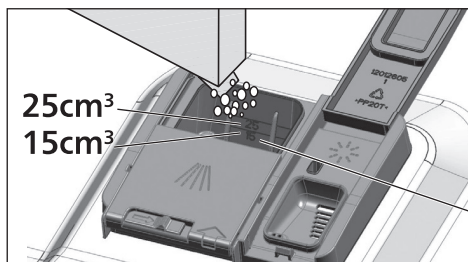


ラッチ

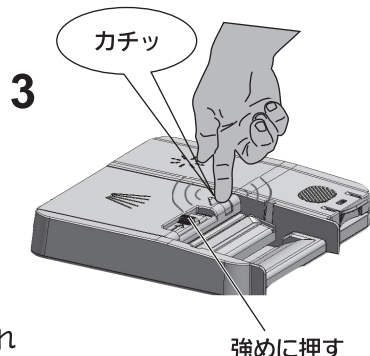
- 4 洗剤ディスペンサーのドアを押し閉めてください。



- 3 食器洗い機専用洗剤を洗剤入れに入れてください。洗剤量の目安は 15~25cm³ (縁まで入れると 45cm³) ラインを参考にしてください。タブレット洗剤は1錠で十分です。



洗剤入れ



すすぎ仕上げ剤の入れ方

●すすぎ仕上げ剤

すすぎ仕上げ剤は、最終すすぎの際に自動的に投入され、食器類の水滴痕を取り除き、新たな膜の形成を防ぎます。また、食器類に水滴が残りにくくなるので、乾燥時間が短くなります。この食器洗い機は液体のすすぎ仕上げ剤専用です。すすぎ仕上げ剤ディスペンサーには、食器洗い機用のすすぎ仕上げ剤以外は絶対に入れないでください。故障の原因になります。

■すすぎ仕上げ剤を入れるタイミング

すすぎ仕上げ剤補充マークが点灯したら、すすぎ仕上げ剤ディスペンサーに補充してください。

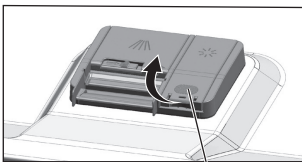


すすぎ仕上げ剤補充マーク

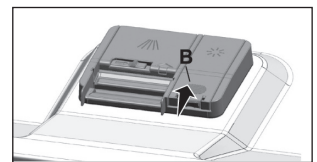
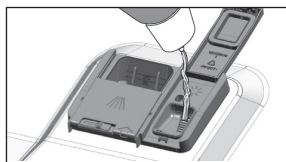
■すすぎ仕上げ剤の入れ方

すすぎ仕上げ剤ディスペンサーには約 150ml のすすぎ仕上げ剤が入ります。これは約 100 回分に相当します。

- 1 すすぎ仕上げ剤ディスペンサーのラッチを押して、ディスペンサーを全開に開けてください。
- 2 すすぎ仕上げ剤ディスペンサーにすすぎ仕上げ剤をMAX線まで入れてください。入れすぎたり、こぼした場合は、布できれいに拭き取ってください。
- 3 すすぎ仕上げ剤ディスペンサーのドアを閉め、Bの部分を軽く押してロックしてください。



すすぎ仕上げ剤ディスペンサー



■すすぎ仕上げ剤投入量の調整方法 初期設定値：P3

食器にしみが出来る場合は投入量を増やし、指でこすると青くなる場合は減らしてください。

- 1 タイマーボタンと P+ボタンを 3 秒間長押ししてください。
"3" 2" 1" と表示されます。
- 2 P+ボタンを押して、P と数字を表示させてください。
- 3 タイマーボタンでお好みのレベルに調整してください。
- 4 電源ボタンを押してください。設定が保存されます。

P0	すすぎ仕上げ剤の投入なし
P1	すすぎ仕上げ剤の投入 1 回分
P2	すすぎ仕上げ剤の投入 2 回分
P3	すすぎ仕上げ剤の投入 3 回分
P4	すすぎ仕上げ剤の投入 4 回分

食器類についての注意事項

本食器洗い機は一般家庭用です。熱や洗淨水、洗淨噴射で傷みやすいと思われる食器類は、食器類のメーカーに確認してください。また、食器類以外のものは、洗わないでください。

食器洗い機で洗うことのできない食器類

●熱に弱いもの

- ・高級ガラス食器類（クリスタルガラス、カットグラスなど）
- ・耐熱 90℃以下のもの（耐熱温度表示のないものも含まれます。）
- ・漆塗り食器、重箱、金箔入り食器
- ・接着剤で付いている七宝や飾り付のスプーンなど



●変色しやすいもの

- ・銀製食器など（金色に変わり、その後黒く変色します。）
- ・アルミ製・銅製の鍋や食器類
（白色に変わり、その後灰色に変色します。）
- ・木製食器（竹・とうを含みます。）
- ・木製の柄が付いた鍋類やスプーン・フォークなど



●割れやすいもの

- ・傷がついていたり、ヒビが入っているもの
- ・薄い皿など



●洗淨水の噴射で飛ばされやすい小さいもの・軽いもの

- 下に落ちてヒーターの熱による発煙・発火の原因になります。
- ・プラスチック製スプーンやフォークなど
 - ・発泡スチロール製容器など
 - ・哺乳瓶の乳首など
 - ・スポンジ・ふきんなど



食器類についての注意事項(つづき)

●その他

- ・陶器
- ・古美術品・金属の飾りや絵付けのある食器類(熱湯や洗浄水で痛みやすくなります。)
- ・プラスチック製品・漆器類・ガラス製品
上段の棚に入れてください。(下段の棚に入れると破損したり、熱変形することがあります。)
- ・金属製品
アルミニウム・ステンレス・銀製品に洗剤が直接接触すると黒いシミができることがあります。
洗剤入れ付近には置かないでください。
- ・スズ製品は表面が曇りますので、食器洗い機では洗わないでください。
- ・ビン類や徳利など口の小さいものは、中まで洗うことができません。
- ・フッ素樹脂加工のフライパン
コーティングが剥がれることがあります。
- ・鉄製の包丁やフライパンなど
錆の原因になります。
- ・タバコの灰、蝋燭のろう、研磨剤、染料、化学薬品が付着したもの

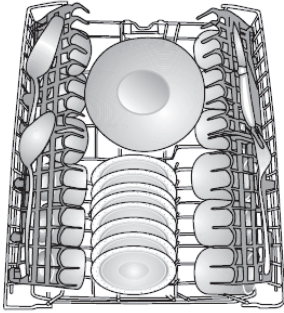


●落ちにくい汚れはあらかじめスポンジなどでこすり落としてから、食器洗い機にセットしてください。

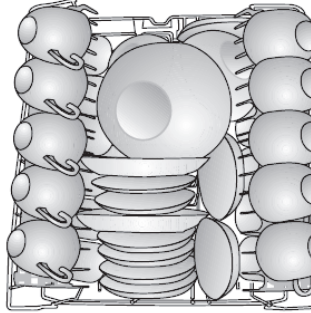
- ・なべの焦げ付き
- ・カップなどについている口紅の汚れ、茶しぶ
- ・グラタンなどの焦げ付き、茶わん蒸しのこびりつき



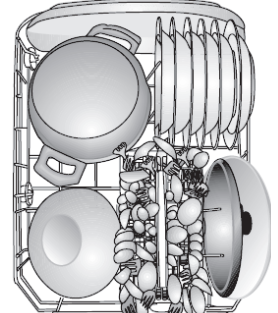
食器の入れ方(1)



上段収納例 1

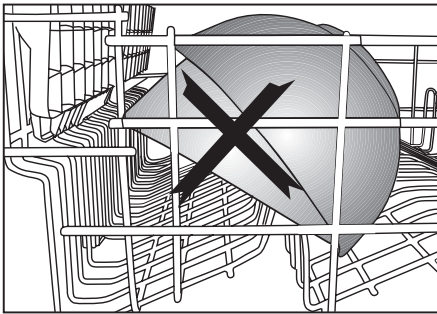


上段収納例 2

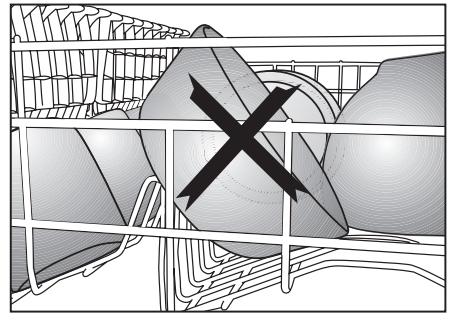


下段収納例

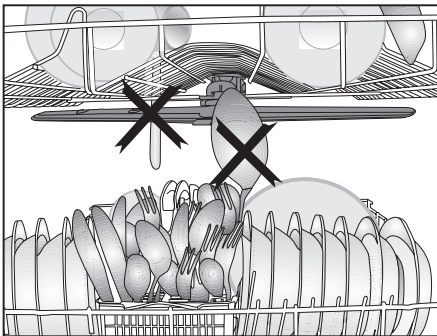
最適な洗浄効果を得るために、以下の使い方にご注意ください。



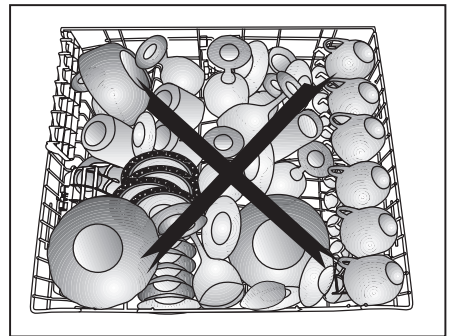
食器を重ねて入れない



くぼんだ面を上向きに入れない



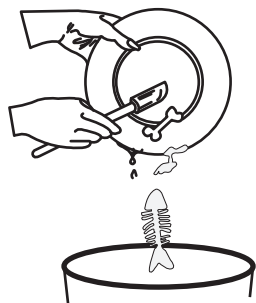
スプーンやナイフなどがスプレーアームの回転を邪魔しないように収納する



食器を入れすぎない

食器の入れ方(2)

- 食べ残しなどは取り除いてください。食器洗い機のフィルター詰まりの原因になります。
- 薄い食器、幅の狭い食器は、できるだけラックの中央付近に入れてください。
- 汚れの激しいものや大きいものは下段ラックに、軽い汚れのものや重さの軽いものは上段ラックに収めてください。
- ボウル、コップ、鍋など底の深いものは、下向きに置いてください。
- 食器を取り出す際は、下段ラックの食器を先に取り出してから、上段ラックの食器を取り出してください。



●下段ラックの使い方

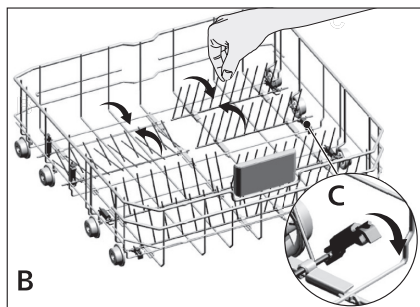
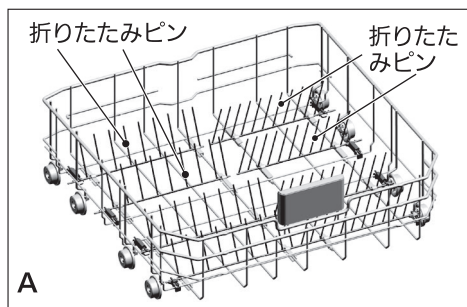
下段ラックは比較的大きな食器や洗にくい調理器具などの収納に適しています。

■下段の収納に適した食器

大きめの皿、フライパン、鍋、鍋蓋、ボウルなどの調理器具。

■置き方

- スプレーアームの回転の邪魔にならないようにラックの端寄りに食器を置いてください。ラックの下にフライパンや鍋の柄がはみ出ないように収納してください。
- フライパン、鍋、ボウルなどは内側を下向きにして置いてください。
- 底の深い鍋は水を流れやすくするために斜めにして置いてください。
- 鍋などの大きな調理器具を収納する場合は、折りたたみピンを倒してお使いください。(図 A)



折りたたみピンを倒す際は、ピンの中央をつまんで矢印の方向(図 B)にそれぞれ倒してください。ピンの端は持たないでください。端を持つと、曲がることがあります。

ピンを立てる際は、カチッというまでそれぞれのピンを立ててください。(図 C)

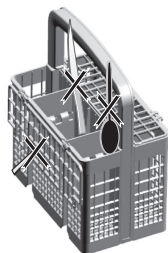
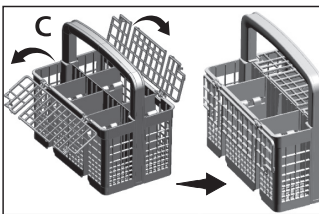
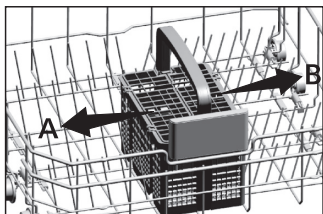
注意：下段ラックを出し入れする際は、スプレーアームに強く当たらないようにゆっくりと出し入れしてください。スプレーアームの破損の原因になります。

食器の入れ方(3)

●カトラリーバスケットの使い方

ティースプーン、短いフォークなどの収納用です。重ならないように置いてください。

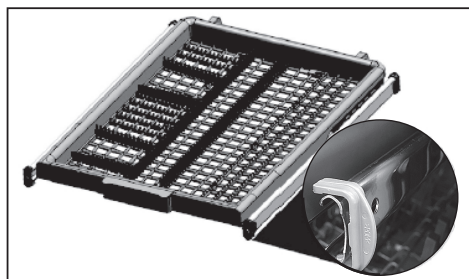
重ねて置くと、汚れが落ちないことがあります。カトラリーバスケットは下段の前面であれば、左右中央好みの位置に収納できます。洗浄中に飛び出しのおそれがない場合は、フタを開けたまま使うこともできます。



長いスプーンやナイフなどはカトラリーバスケットに収納しない。

●シーリング・カトラリー・ラック(最上段)の使い方

スプーン、フォーク、ナイフ、箸などの水平収納用です。仕切りを利用して重ならないように置いてください。重ねて置くと、汚れが落ちないことがあります。



レールの先端のストッパーを左右それぞれ外側に回すと、ラックをレールから引き出すことができます。

ラックを取り付けた後は、必ずストッパーを元に戻して、ラックが外れないようにしてください。

食器の入れ方(4)

●上段ラックの使い方

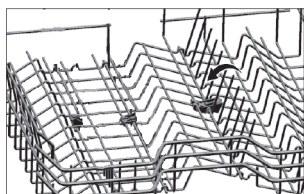
上段ラックはデリケートなものや軽い食器、軽い汚れのものの収納に適しています。

■上段ラックへの収納に適した食器

グラス類、コーヒーカップなどの底の深いもの、プラスチックなど熱に弱いもの、小さい皿、茶碗、小さめのボウル。

■置き方

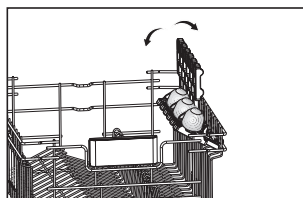
- ・食器類がスプレーアームからの水圧で動かなように置いてください。
- ・グラスやカップは、カップ用ラックを倒してその上に内側を下に向けて置いてください。
- ・皿を洗う面を内側に向けて置いてください。
- ・収納する食器の形や大きさに応じて、折りたたみピンを倒してお使いください。



折りたたみピンを倒す際は、ピンの中央をつまんで矢印の方向にそれぞれ倒してください。ピンの端は持たないでください。端を持つと、曲がる場合があります。ピンを立てる際は、カチッというまでそれぞれのピンを立ててください。

●折りたたみ式カップ用ラック

カップなど背の低い食器の収納に便利です。



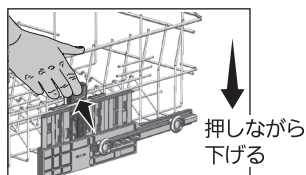
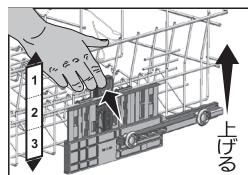
位置を上下することができますので、収納するカップなどの大きさに応じて、高さ調整してください。

使用しない場合は、上に折りたたむことで、上段ラックを有効に使用することができます。

●上段ラックの高さ調整

上下段のラックを有効に利用するため、収納する食器の大きさに合わせて、上段ラックの高さを3段階に調整することができます。長い調理器具などを収納する場合にご利用ください。

■上段ラックの高さ調整方法



上段ラックを高くする場合は、ラックを両手で持ち、水平にしたままカチッとロックされるまで上に引き上げてください。低くする場合は、ラックを両手で持ち、左右のレバーを内側に押しながら、ラックをゆっくりと下げてください。

運転のしかた

1 電源プラグを差し込む

電源プラグを 200V・20A の専用コンセントに差し込んでください。

2 水栓を全開にする

3 食器を入れる

ドアを開けて、食器を入れてください。8～9ページの「食器類についての注意事項」、10～13ページの「食器の入れ方」を参照してください。下段ラックから先にセットすることをお勧めいたします。

4 洗剤を入れる

6ページの「洗剤の入れ方」を参照してください。

洗剤は食器洗い機専用の洗剤を必ず使用してください。台所洗剤は多量に泡が立ち、きれいに洗うことができません。

5 すすぎ仕上げ剤を入れる

すすぎ仕上げ剤補充マークが点灯している場合は、7ページの「すすぎ仕上げ剤の入れ方」を参照してください。

6 電源ボタンを押す

ドアをカチッというまで閉め、電源ボタンを押してください。

7 洗浄コースを選択する

洗浄コース選択ボタンで、お好みの洗浄コース番号 (P1 など) を選択してください。洗浄コースの詳細は 16～17ページの「洗浄プログラムガイド」を参照してください。

洗浄コース P+ を押すと P1→P2 と進み、P- を押すと P7→P6 と戻ります。

8 オプションを設定する

お好みに応じてオプション機能を選択してください。18ページの「オプション機能について」を参照の上、各ボタンを1回押してください。キャンセルする場合はもう一度同じボタンを押してください。

9 スタート／一時停止ボタンを押す

スタート／一時停止ボタンを押すと、食器洗い機の運転が始まります。スタート／一時停止ボタンのランプが点灯し、ディスプレイで運転残り時間を確認することができます。

※運転時間は、周囲温度、給水温度、給水圧力、食器の量などによって異なります。

運転のしかた(つづき)

9-1 運転開始後にドアを開けたい場合

注意：運転中はドアを開けないでください。

ドアを開ける必要がある場合は、スタート／一時停止ボタンを押して運転が完全に止まっていることを確認してからドアを開けてください。ドアを開ける際は熱湯に注意してください。

運転を再開する場合は、ドアを閉めてからしばらく待つか、スタート／一時停止ボタンを押してください。

9-2 運転をキャンセルしたい場合

運転をキャンセルしたい場合は、スタート／一時停止ボタンを3秒間押してください。

スタート／一時停止ボタンのランプが点滅します。排水してから運転が止まり、キャンセルが完了するまで、約2分ほどかかります。

注意：運転をキャンセルした場合は、食器類に洗剤やすすぎ仕上げ剤が付着している可能性がありますので、ご注意ください。

10 運転を終了する

洗浄運転が終了すると、ディスプレイに終了表示マーク「→」と表示されます。

- (1)電源ボタンを押してください。
- (2)水栓をしっかりと閉じてください。
- (3)電源プラグをコンセントから抜いてください。

運転終了後約5分間コントロールパネルを操作しないと自動的に電源が切れます。

- (4)食器は運転終了後30分間以上経過してから取り出してください。この間、ドアを少し開けておくと、食器の乾きが早くなります。

●チャイルドロック(Childlock)

小さなお子様が誤って設定を変えてしまったりすることを防ぐために、チャイルドロックの設定をすることができます。但し、チャイルドロックでドアをロックすることはできません。運転終了後に電源ボタンを押すと、チャイルドロックも解除されます。

・チャイルドロックの設定と解除方法

ファーストプラス・ボタン (Fast+) とアクアインテンス・ボタン (Aqua Intense) を同時に3秒間押してください。ディスプレイに3、2、1とカウントダウン表示され、チャイルドロックマークが表示されます。解除する場合も同様にファーストプラス・ボタン (Fast) とアクアインテンス・ボタン (Aqua Intense) を同時に3秒間押してください。ディスプレイに3、2、1とカウントダウン表示され、チャイルドロックマークが消えます。

洗浄プログラムガイド

プログラム No.	プログラム名	洗浄温度 (°C)	プログラムの説明	汚れの目安
0	InnerClean 庫内洗浄		庫内洗浄モード、庫内には何も入れないでください。庫内洗浄剤を使用すると効果が高まります。	
1	Eco 省エネ洗浄	50	使用水量が最も少ない省エネ洗浄モードです。	普通汚れ
2	Auto 自動洗浄	45~65	汚れ具合を感知し、最適な洗浄温度、使用水量、運転時間を自動的に決定し、あらゆる種類の食器に対応します。	普通汚れ～ ひどい汚れ
3	AquaFlex アクアフレックス		プラスチック製品を含む日常の食器洗浄に適します。グラスなどのデリケートなものは上段へ、フライパンや鍋などは下段バスケットに入れてください。	普通汚れ
4	Intensive 強力洗浄	70	汚れの激しい食器、鍋、フライパンに適します。	ひどい汚れ
5	Quick&Shine スピード洗浄	60	普通汚れの食器をスピード洗浄します。	普通汚れ
6	GlassCare グラス洗浄	40	デリケートなガラスの食器などをやさしく洗いたい場合に適します。	軽い汚れ
7	Mini 少量洗浄	35	ある程度汚れを取り除いたり、予備洗いした軽い汚れの食器に適します。	軽い汚れ
8	Prewash 予備洗い		臭いやこびりつき防止のための予備洗浄を行います。	

※実際の洗浄温度や運転時間、使用水量、使用電力量は水圧、水温、周囲温度、食器の量、汚れ具合、オプションの選択などによって変化します。

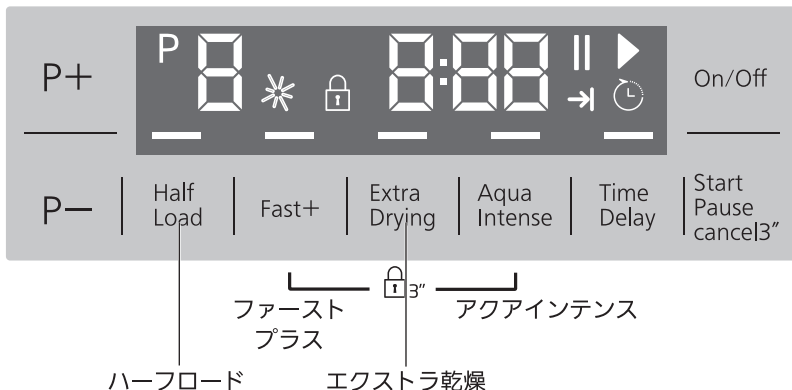
洗浄プログラムガイド(つづき)

予備洗い	メイン洗浄	乾燥※ (余熱)	運転時間 (分)	使用水量 (リットル)	使用電力量 (kWh)
—	—	—	75	14.4	0.7
●	●	●	239	9	0.78
●	●	●	92~173	12.6~17.0	0.90~1.20
●	●	●	206	16.4	1.30
●	●	●	164	15.2	1.25
—	●	●	58	10.6	1.12
●	●	●	120	12.6	0.93
—	●	—	30	10	0.74
●	—	—	15	3.4	0.02

●:あり —:なし

※余熱乾燥になりますので、食器類の量や材質・洗浄温度などによって効果が異なります。

オプション機能について



●ハーフロード機能(Half Load)

庫内に半分程度の量の食器しか入れないで運転する場合に選択してください。運転時間と電気代を節約することができます。

●ファーストプラス機能(Fast+)

洗浄圧力を高めることで、洗浄時間を短縮し、使用水量を減らすことができるオプションです。

●エクストラ乾燥機能(Extra Drying)

食器の乾燥時間をのばすことで、食器の乾きを改善します。

注意：本製品は余熱乾燥方式のため食器類の材質等によっては乾き難い場合があります。

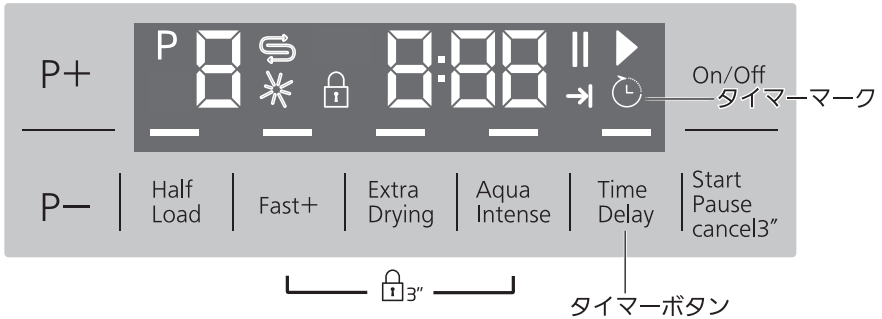
●アクアインテンス機能(Aqua Intense)



ボトムスプレーアームの下にある、アクアインテンス・アームにより、下段バスケットの右側に置かれたひどい汚れの食器を効果的に洗浄します。ひどい汚れの食器は、下段バスケットの右側に収納し、このオプションボタンを選択してください。

アクアインテンス・アーム (固定式)

タイマー設定



洗浄運転開始時間を最長 24 時間後まで設定することができます。

●タイマーの設定方法

- 1 洗浄コース選択ボタンで洗浄コース番号を選択し、お好みに応じてオプション機能を選択してから、タイマーボタンを押してください。ディスプレイに 0:30 と表示され、タイマーマークが点滅します。
- 2 タイマーボタンを何度か押して、お好みのタイマー時間を表示させてください。6 時間後までは、30 分間隔で設定できます。6 時間後以降は 1 時間おきに切り替わります。タイマーボタンを長押しすると、早送りすることができます。
- 3 スタート/一時停止ボタンを押すと、タイマーのカウントダウンが開始します。カウントダウンが終了すると、運転が自動的に開始されます。

注意：運転開始後は、タイマー設定することができません。

●タイマー設定のキャンセル方法

タイマー設定をキャンセルしてすぐ運転を開始する場合は、スタート/一時停止ボタンを 3 秒間長押ししてください。"3"、"2"、"1" と表示されたのち、ディスプレイのタイマーマークが消えます。

●タイマー設定中のその他の設定の変更方法

タイマー設定中及び設定後は、洗浄コースやオプションの設定変更をすることができません。設定を変更する場合は、上記の手順でタイマー設定をキャンセルしてから再度設定し直してください。

お手入れの方法(1)

●庫内洗浄 (InnerClean)

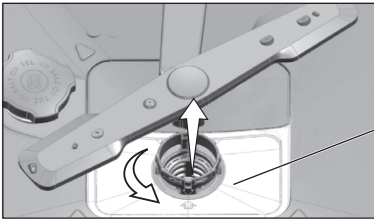
1～2ヶ月に1回程度、庫内洗浄のため、InnnerClean (PO) を選択し、稼働させてください。庫内を高温洗浄します。庫内には食器類は入れずに行ってください。洗浄剤を入れると洗浄圧力をさらに高めることができます。

注意：お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めてから行ってください。必ず本体が十分に冷めてから行ってください。

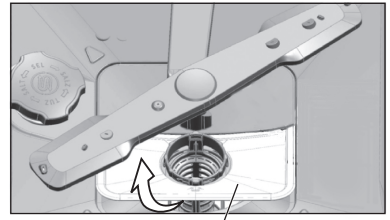
●フィルター

フィルターは、洗浄水から残さいを効率的に取り除き、洗浄水を循環させます。フィルターは週に1回を目安に定期的に清掃してください。お手入れをしないと目詰まりして洗いが悪くなったり、異臭の原因になります。

1 下段ラックを外し、フィルターアセンブリーの樹脂部分を反時計回りに回して、フィルターアセンブリーを取り外してください。

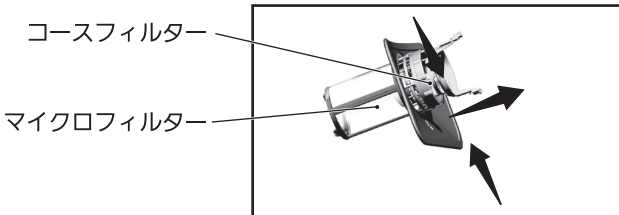


フィルター・アセンブリーを左に回す



フィルター・アセンブリー

2 コースフィルターのツメ2ヶ所を内側に押し込みながら、マイクロフィルターから引き抜いてください。



3 それぞれのフィルターを水道水で残さいと汚れをきれいに取り除き、コースフィルターをもとのようにマイクロフィルターに取り付けてください。

4 フィルターアセンブリーを本体の元の位置に戻し、カチッというまで樹脂部分を時計回りに回して、しっかりと固定してください。

お手入れの方法(2)

5 下段ラックを本体に戻してください。

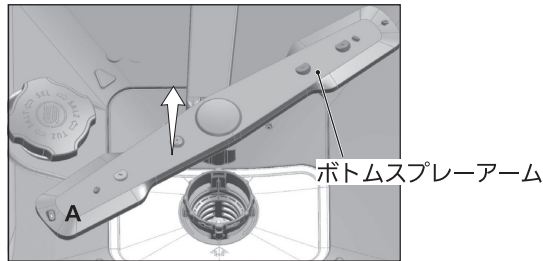
注意：フィルターを取り外したまま、運転しないでください。故障や水漏れの原因になります。

●スプレーアームのお手入れ

スプレーアームの噴出口にカルキなどが付着することがありますので、下記の手順で、スプレーアームを定期的にお手入れしてください。

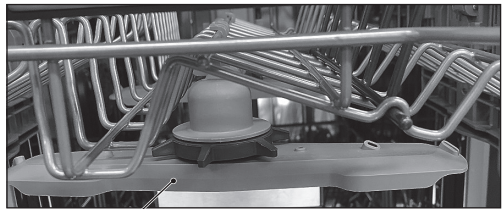
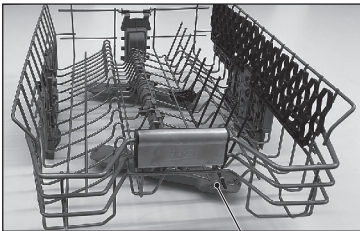
・ボトムスプレーアーム

ボトムスプレーアームの噴出口がふさがれていないか確認してください。ふさがれている場合は、スプレーアームを上を引き上げて外してから、異物を取り除いてください。スプレーアームを本体に取り付ける際は、カチッというまでしっかりと押し込んでください。



・中間スプレーアーム

中間スプレーアームの噴出口がふさがれていないか確認してください。ふさがれている場合は、スプレーアームのプラスチックナットを左に回して下に取り外してから、異物を取り除いてください。スプレーアームを本体に再度取り付ける際は、本体側の溝とスプレーアームの突起部を合わせて上に押し上げ、カチッというまで右回りにしっかりと閉めこんでください。



お手入れの方法(3)

●コントロールパネル/ドアパッキン

乾いたやわらかい布で拭いてください。

注意：研磨剤、磨き粉、漂白剤入り洗剤、粉洗剤、アルカリ性洗剤、アルコール、シンナー、ガソリン、石油、酸、熱湯、たわしなどは使用しないでください。表面の塗装剤やプラスチック部分を傷める恐れがあります。

食器洗い機使用上のお願い

- ・ご使用後は、食器洗い機のドアを少し開けたままにして、庫内の湿気や臭いを逃すようにしましょう。
- ・長期間使用しない場合は、庫内洗浄運転をした後、ドアを少し開けたままにし、電源プラグをコンセントから外し、さらに水栓を閉じるようにしましょう。
- ・ドアパッキンに残さいが付着したままの状態にすると、臭いの原因になります。ドアパッキンはスポンジに水を湿らせてこまめにお手入れしてください。

故障かな?と思ったら(1)

症状	原因	対策
動かない	電源プラグがコンセントに差し込まれていない	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	水栓が閉じられている	水栓を全開にしてください。
	ドアが開いている	ドアをしっかりと閉めてください。
	スタート/一時停止ボタンが押されていない	スタート/一時停止ボタンを押してください。
食器がきれいにならない	食器がきちんと入っていない	8～13 ページを参考に食器類を入れなおしてください。
	洗浄コースが食器に適していない	より高温の洗浄コースを選択してください。
	スプレーアームが食器に引っ掛かっている	運転開始する前にスプレーアームを手で回して食器類に当たらないことを確認してください。
	スプレーアームの噴出口が異物でふさがれている	スプレーアームの噴出口に果物の種などの異物が詰まっている場合は 22 ページのお手入れの項を参考にお手入れしてください。
	フィルターが目詰まりしている	フィルターが目詰まりしている場合は、20ページのお手入れの項を参考にお手入れしてください。
	フィルターが正しく取り付けられていない	フィルターが正しくしっかりと取り付けられているか確認してください。
	ラックに食器を入れすぎている	全ての食器に洗浄水が届く程度に間隔を開けて食器類を入れてください。
	洗剤の保管状態が悪い	粉末洗剤を使用する場合は、湿気のある場所で保管しないでください。
	洗剤ディスペンサーのドアが開いている	洗剤を入れたら洗剤ディスペンサーのドアをカチッというまでしっかりと閉めてください。

故障かな?と思ったら(2)

症状	原因	対策
食器がきれいに ならない(つづき)	洗剤の量が足りない	粉末洗剤を使用する場合は、洗剤の量を増やしてください。
	すすぎ仕上げ剤の量が少ない	すすぎ仕上げ剤補充マークが点灯していないか確認してください。7ページを参考にすすぎ仕上げ剤投入量を調整してください。
運転が終わっても 食器が乾いていない	食器がきちんと入っていない	食器に水がたまらないような置き方で食器を入れてください。
	すすぎ仕上げ剤の量が少ない	すすぎ仕上げ剤補充マークが点灯していないか確認してください。7ページを参考にすすぎ仕上げ剤投入量を調整してください。
	運転が終わってすぐに食器を取り出した	運転が終わってすぐには食器を取り出さないでください。運転が終わったら、ドアを少し開け、庫内の蒸気をしばらく逃がしてください。庫内温度が十分に下がってから食器を取り出してください。取り出す際は下段バスケットから取り出してください。上段バスケットから取り出すと、上段の水滴が下段の食器に垂れることがあります。
	洗浄コースが食器に適していない	短い運転時間の洗浄コースはすすぎの温度が低いため、仕上がりの乾燥具合はよくありません。洗浄時間の長い洗浄コースを選択してください。
	食器類の表面コーティングがよくない	表面仕上げが劣化している食器類は十分な洗浄効果を得られない場合があります。またそのような食器類は高温洗浄には適していません。表面が劣化していると水が流れにくくなりますので、食器洗い機の使用には適していません。
	表面がフッ素樹脂加工になっている	表面がフッ素樹脂加工のものは水がながれにくくなります。

故障かな?と思ったら(3)

症状	原因	対策
食器にお茶、コーヒー、口紅のあとが残る	洗浄コースが食器に適していない	より高温の洗浄コースを選択してください。
	食器類の表面コーティングがよくない	食器の表面仕上げが劣化しているとお茶やコーヒーのみ、口紅あとなどが食器内側に浸透して、食器洗い機では十分に取り除くことができない場合があります。またそのような食器類は食器洗い機の使用には適していません。
	洗剤の保管状態が悪い	粉末洗剤を使用する場合は、湿気のある場所で保管しないでください。
食器にカルキが付着したり、グラスが曇る	すすぎ仕上げ剤の量が少ない	すすぎ仕上げ剤補充マークが点灯していないか確認してください。7ページを参考にすすぎ仕上げ剤投入量を調整してください。
庫内から異臭がする	フィルターが目詰まりしている	フィルターが目詰まりしている場合は、20ページのお手入れの項を参考にお手入れしてください。
	汚れた食器がそのまま食器洗い機の中にしばらく入っていた	汚れた食器を入れてすぐに運転させない場合は、食器の残さいを取り除き、予備洗い運転を行ってください。予備洗いが終わったら、ドアを少し開けて、臭いが庫内に充満しないようにしてください。
食器にさび、変色、表面処理の劣化がみられる	長時間塩分のついた食器が入れている	塩分を含んだ食器類は、予備洗いで汚れを取り除くか、すぐに運転させてください。
	強力な漂白剤などが使用された	漂白剤のようなクリーナーが金属に接触すると、めっきなどはダメージを受けることがあります。
	ナイフのような金属製品が食事以外で使用された	ナイフで缶を開けるなど食事以外の用途に使用すると表面のめっきなどはダメージを受けることがあります。

故障かな?と思ったら(4)

症状	原因	対策
食器にさび、変色、表面処理の劣化がみられる(つづき)	アースが取付けられていない	アースが確実に取付けられているか確認してください。製品に蓄積された静電気により、金属に錆、変色、または表面処理を劣化させることがあります。
	ステンレス製食器の質がよくない	質がよくないステンレス製食器を食器洗い機で洗うと、錆が出ることがあります。
	錆びた食器類をいれた	錆びは他の金属製品に移ることがあります。錆びている食器類は食器洗い機では洗わないでください。
洗剤ディスペンサーに洗剤が残っている	洗剤を入れる際に洗剤ディスペンサーが湿っていた	洗剤ディスペンサーに洗剤を入れる前に洗剤ディスペンサー内が乾いていることを確認してください。
	洗剤ディスペンサーに洗剤を入れてから時間が経過している	洗剤は、運転する直前に入れてください。
	運転中に洗剤ディスペンサーが開かなかった	8～13ページを参考に食器類を入れなおしてください。
	洗剤の保管状態が悪い	粉末洗剤を使用する場合は、湿気のある場所で保管しないでください。
	スプレーアームの噴出口が異物でふさがれている	スプレーアームの噴出口に果物の種などの異物が詰まっていないか確認してください。
食器にキズがついた	食器がきちんと入っていない	8～13ページを参考に食器類を入れなおしてください。運転中に洗浄水でガラス類が他の食器にぶつからないように入れてください。
庫内に泡が残っている	食器洗い機に入れる前に食器専用洗剤で手洗した	手洗い用の食器用洗剤は泡立ち防止剤が含まれていません。食器洗い機に入れる前に洗剤で洗う必要はありません。水で軽く洗い流す程度で十分です。

故障かな?と思ったら(5)

症状	原因	対策
庫内に泡が残っている	すすぎ仕上げ剤のフタが閉まっていない	すすぎ仕上げ剤を補充したら、フタをしっかりと閉めてください。
	すすぎ仕上げ剤を入れる際にこぼれた	すすぎ仕上げ剤を入れる際にこぼさないように注意してください。こぼした場合は、ティッシュやタオルなどで拭き取ってください。
手で洗っても落ちない牛乳のしみのようなあとが残る／光に当てると食器が青や虹色に見える	すすぎ仕上げ剤を入れすぎている	すすぎ仕上げ剤の投入量を減らしてください。 すすぎ仕上げ剤補充時にこぼしたすすぎ剤は拭き取ってください。
食器類が壊れた	食器がきちんと入っていない	8～13 ページを参考に食器類を入れなおしてください。運転中に洗浄水でガラス類が他の食器にぶつからないように入れてください。
	ラックに食器を入れすぎている	全ての食器に洗浄水が届く程度に間隔を開けて食器類を入れてください。
終了後に水が残っている	フィルターが目詰まりしている	フィルターが目詰まりしている場合は、20ページのお手入れの項を参考にお手入れしてください。
	排水ホースが詰まっている	排水ホースを確認してください。
ディスプレイに“E1”と表示され点滅する	給水量が多すぎる／水漏れがある	水栓を閉じてサービスを依頼してください。
ディスプレイに“E2”と表示され点滅する	水栓が開いていない	水栓を全開にしてください。 給水が行われるまで、運転は再開しません。

特定保守製品について

重要です。必ずお読みください。

【本製品は消費者生活用製品安全法（消安法）で指定される特定保守製品です。】

●特定保守製品とは・・・

「消費生活用製品のうち、長期間使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により安全上支障が生じ、一般消費者の生命または身体に対して特に重大な危害を及ぼすおそれが多いと認められている製品であって、使用状況等からみてその適切な保守を促進することが適当なもの（消安法第2条第4項）」として指定された製品です。

●法定の点検が到来したら、点検を受けましょう。

- ・特定保守製品は、経年劣化による重大事故を防止するために、製品毎に設定された点検期間中に点検を受けることが製品所有者の責務として求められております（消安法第32条の14）。本製品に表示されております点検期間が到来しましたら、忘れずに点検を受けましょう。
- ・なお、法定の点検後もご使用を継続する場合は、こまめに点検を受けることが本製品を安全にお使いいただくために必要となりますので、ご注意ください。

●法定の所有者登録をしましょう。

- ・特定保守製品の所有者は、この製品の製造（輸入）事業者が法定の所有者登録をことが求められております（消安法第32条の8第1項及び第2項）。製品に同梱した「所有者票」に記載して投函または以下の連絡方法にてご登録をお願いします。まだご登録がお済みでない方は、速やかにご登録をお願いします。また、引越し等で所有者登録の内容に変更が生じた場合は、当社お客様登録係（☎0120-345-322）までご連絡ください。所有者票を郵送にてお送りいたしますので、必要事項をご記入の上、ご返送ください。

注意：変更のご登録がされていませんと、点検通知をお送りすることができなくなります。

- ・ご登録いただいた所有者情報は、消安法、個人情報保護法及び当社規定により適切な安全対策のもとに管理し、法定点検、リコール等製品安全に関わるお知らせをする場合以外には使用致しません。

特定保守製品について(つづき)

【本製品の設計標準使用期間について】

本製品は、設計標準使用期間※を8年と算定しており、適切な点検をすることなく、この期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがございます。

※設計標準使用期間とは、標準的な使用条件（下記の〈設計標準使用期間の算定の根拠〉参照。）の下で、適切な取扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、製品ごとに設定されるものです（消安法第32条の3）。製品の無償保証期間とは異なるものですのでご注意ください。

〈設計標準使用期間の算定の根拠〉

本製品の設計標準使用期間は、製造年月を始期とし、以下の使用条件を想定して、メーカーにおいて耐久試験を行った結果算出された数値等に基づき、経年劣化により安全上支障が生じるおそれ著しく少ないことを確認した時期を終期として設計標準使用期間を設定しております。

環境条件	電圧・周波数	200V 50Hz
	温度	20℃
	相対湿度	60%
	設置条件	ビルトイン設置
負荷条件	お皿	10人分
	洗剤	あり
	コース	Eco
	給水圧力	0.04~1.0Mpa
想定時間	1日使用回数	1回
	1回あたりの使用時間	239分
	1年間の使用日数	365日

〈ご注意ください！〉

- ・上記の標準的な使用条件又は使用頻度の根拠となった数値よりも高い状況でご使用になられた場合は、設計標準使用期間よりも早期に安全上支障を生じるおそれが高くなることが予想されますので、製品に表示している点検期間よりも早期に点検を受けましょう。
- ・具体的な点検時期は、当社お客様登録係（☎0120-345-322）にお問い合わせください。
- ・製品を目的外の用途で使用したり、業務用に使用されるなど、上記の標準使用条件と異なる環境でご使用された場合も設計標準使用期間の到来前に経年劣化等による重大事故発生のおそれが高まることが予想されますので、このようなご使用は、お控えいただきますようお願いいたします。

[点検を行う事業所の配置その他体制に関する事項]

点検は弊社委託のサービスマンにより行われます。本製品の点検等に関するお問い合わせは以下の連絡先へお願いいたします。

■連絡先：当社修理受付係

TEL：☎ 0120-345-322

FAX：03-5643-1335

●受付時間 / 平日9:00～17:00

※年末年始（12月29日～1月4日）を除く。

●点検料金について

・点検費用は、お客様にご負担いただくこととなります。また、点検の結果、整備が必要となった場合は、別途整備費用が発生します。点検料金は技術料、出張料を合計した金額となります。尚、点検料金の設定の基準は、下記のアドレスからご覧いただけます。

<http://www.jgap.co.jp/importantNews/090401/index.html>

・具体的な点検料金につきましては、上記の連絡先にてご確認ください。

[本製品の点検の結果必要となると見込まれる部品の保有期間]

製造打ち切り後、9年間。

[本製品の清掃その他日常的に行うべき保守の内容及びその方法]

- ・製品を安全にご利用いただくためには、お客様においても定期的に清掃を行っていただくようお願いいたします。
- ・「食器洗機のお手入れ方法」を参照し、清掃を行ってください。
- ・下記の症状があらわれたときは、直ちにご使用をやめ、弊社まで修理・点検を依頼してください。
 - ・電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
 - ・電源コード及びプラグ、本体、コントロールパネルが異常に熱い。
 - ・こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
 - ・その他の異常・故障がある。
 - ・水もれがする。

製品仕様

型式	DUS28121X	
パネル	ステンレスドア標準装備	
コントロールパネルカラー	シルバー	
電気定格	電圧・周波数	単相 200V・50Hz
	消費電力	1500W
外形寸法	幅 448× 奥行 580× 高さ 818~868 mm	
重量	32.5kg	
標準使用水量	9 リットル	
作動給水圧	0.1~1.0MPa	
洗浄方式	回転スプレーアーム	
乾燥方式	自然余熱乾燥	
設置方式	ビルトイン	
容量	10人分 (IEC規格)	
給水用具認承番号 ^(※)	B-141	

※公益社団法人日本水道協会認承番号

保証書とアフターサービスについて

お買い上げいただいたbeko食器洗い機の「保証書(WARRANTY CARD)」は別紙にて本体に同梱しております。

アフターサービス等において重要な書類ですので本「取扱説明書」とともに大切に保管してください。

●保証期間 お買い上げ日から2年間

修理を依頼されるとき

23～27ページの「故障かな?と思ったら」に従って調べていただき、直らない時は電源プラグをコンセントから抜いてからお買い上げの販売店または弊社に修理をご依頼ください。修理は専門の技術が必要です。

●保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従ってお買い上げの販売店または弊社のサービスマンが出張修理をさせていただきます。

お買い上げの販売店または弊社につぎの点をお申し出ください。

(1)お客様の住所、お名前、電話番号

(2)食器洗い機の型式

(3)故障の内容

サービスマンがお伺いしましたら、別紙の「保証書(WARRANTY CARD)」をご提示ください。

補修用性能部品の最低保有期間

この食器洗い機の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後9年です。

●長年ご使用の食器洗い機の点検を！

愛情点検



こんな症状はありませんか？

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- 焦げくさい臭いがする。
- ビリビリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。



使用中止

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

お客様メモ サービスを依頼されるときに便利です。	お買上げ日	年 月 日	型式
	販売店名	電話()	

MEMO

MEMO

日本ゼネラル・アフラiances株式会社

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-30-1 9F
TEL: (03) 5643-1331(代) FAX: (03) 5643-1335
ホームページアドレス <http://www.jgap.co.jp>

PUB.NO.07U2002